令和 4 年度秋田県女性消防団ネットワーク会議を開催しました

令和4年12月3日(土)、秋田市中通「イヤタカ」において、秋田県内の女性消防団員、 消防団長、消防長、市町村担当者約100名が参加し、令和4年度秋田県女性消防団ネット ワーク会議を開催しました。

【概要】

報告発表

「若手消防団員による消防団活動の活性化について」 第1期若手消防団員活性化推進チーム

消防団の活性化と若手団員の確保に繋げるため、若手団員を対象としたイベント開催を 目標に準備委員会を立ち上げこれまで活動してきた事や、自分達が目指したい消防団の あり方が発表されました。



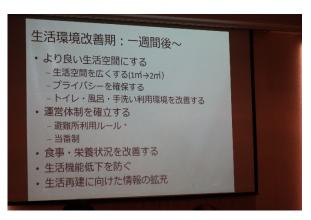


講演

「女性のパワーを活かし、地域の災害に備える」 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究室 教 授 阪 本 真由美 氏

災害時の避難所運営に女性目線があることで、誰もが過ごしやすい空間を作りやすいこと、避難所を大きな家だと考えて日常生活に近い衣・食・住の環境を整えることが重要であること、また、その環境を改善するために自分達で働きかける事が必要であることなどを学びました。





質疑応答





意見交換の内容(各消防団からの回答は別紙)

- ①コロナ禍において、消防団はどのような工夫をして活動しましたか。
- ②コロナ禍において、女性部(女性消防団員)の防災教育等が実施出来ない時など、どのような活動をしたか、内容や方法を教えて下さい。
- ③男性団員と女性団員が共同して活動している事例があれば、内容を教えて下さい。
- ④各市町村行事の他に、消防団が自主的に活動した事例があれば、内容を教えて下さい。
- ⑤消防団の存在と活動内容を知ってもらうために、直接住民に勧誘・PR 活動を行った事例があれば教えて下さい。(実施場所、内容、現地での反応、その後の加入状況等)
- ⑥団員数が増加した消防団は、どのような取組で増加しましたか。 (R3.4.1) に比べて R4.4.1 に増加している消防団)
- ⑦子育て世代の団員が消防団活動に参加するために、工夫していることを教えて下さい。

A:団員自身が工夫している事

B:消防団が子育て世代の団員のために工夫(配慮)している事

意見交換の様子



























講師から総評



リーダーあいさつ

令和4年度秋田県女性消防団ネットワーク会議 意見交換の内容について(照会)

		In	I @	I @	Io	I.A.		I.A.
	照会事項消防団名	のような工夫をして活動しまし	② コロナ禍において、女性部(女性消防団員)の防災教育等が実施出来ない時など、どのような活動をしたか、内容や方法を教えて下さい。	活動している事例があれば、内容を教えて下さい。	自主的に活動した事例があれ ば、内容を教えて下さい。		のような取組みで増加しました か。 (R3.4.1に比べてR4.4.1に増加	A:団員自身が工夫している事 B:消防団が子育て世代の団員のために工 + (配成) 1 ている事
1	鹿角市消防団	しかなかった	は、対面形式の事業を案内する こと自体、感染予防と相反する	共同で活動(訓練)と言えるか 分からないが、想定訓練では男 性団員が消火活動、女性団員は 訓練進行を担っている 同じ事業を行う場合は、団員の 役割分担を行っている	自主的に分団が問題意識をもって行う、個別訓練はそれぞれ都合に合わせて実施している	実施していない		そういった世代に対しては、消防団活動が 負担にならないよう周囲に声を掛けて配慮 していただくようお願いしている
2	小坂町消防団	全団員が集まる事業を中止し、 各分団、部、班での活動を強化 するよう呼びかけた。	特になし	出初式等式典、駆付訓練等、操 法訓練大会等の後方支援	特になし	各分団ごとに担当区域での加入 勧誘		各分団が団員の状況を把握し出場に際し配 慮している
3	大館市消防団	・自粛せざる終えなかった。 ・訓練、イベントの招集人数の制限、会議は広い会場で換気をして行う。飲食の中止。消毒、マスクの徹底。	話・救命講習訓練という内容で	・11月に施設の避難訓練を協力して行う予定が2回ある。コロナ禍前も行っていた。 ・毎年6月に行う水防訓練では、男女の団員が共同し、土嚢作り、積み土嚢工等の訓練を実施する。	・高齢者宅へのチラシ配布を 行った。(8月 熱中症予防・11 月 冬の火災予防 各150世帯)	・春、秋の火災予防週間に大型 店でチラシ配布等の活動をする ときに、消防団員募集の旗を掲 げ、消防団員募集のパンフレッ トも合わせて配布している。		・無理せず、参加出来るときに参加するよう伝えている。
4	北秋田市消防団	行事等については規模を縮小し 実施。若しくは中止した。	住宅防火の推進で資料の配布や 高齢者世帯の火の元調査を実施 した。					
5	上小阿仁村消防団	間隔、マスク着用での訓練	女性消防団がいないので特にな し	なし	秋の火災予防運動時のチラシの 配布	各集落別にその集落の消防団員 を勧誘している。	74名→78名 機能別団員の導入によるもの	特になし。(全員男性のため)
6	能代市消防団	特にありません。	特にありません。	特にありません。	特にありません。	産業フェアでの周知。 反応は良いが増員には至ってい ない。		特にありません。
7	三種町消防団	参加人数を制限しながら活動を 実施	男性団員と合同で訓練などに参 加していただいた	ロープワーク訓練や礼式訓練		町民祭時に車両展示、町広報に 団員募集の掲載		子どもも一緒に来場(見学や子どもの見守 り)
8	八峰町消防団	・訓練等への参加者数を最低限に絞る。 ・体調に異常を感じた場合は訓練等に参加しないことを徹底。 ・出初式は来賓(町議会議員等)への案内を割愛。		特になし	特になし	町の文化祭の会場でブースを設置し、消防団のPR活動を行った。その後の加入状況について、顕著な効果は出ていないと認識している。		A: B:特になし
9	藤里町消防団	各自マスク、手指消毒等の基本 的な感染対策や、大会等でも密 とならない様に通常より間隔を 広げて整列したり、規律訓練や 分列行進等を中止したりした。	_	_	特になし	特になし	_	特になし
10	男鹿市消防団	感染症対策 (アルコール手指消毒等)を行い活動した。	主な活動はなし 消防出初式時の受付対応等 消防操法大会時の来賓対応	活動なし	市の防災訓練防災リーダー認定講習会	特になし	762名→767名 職場内の勧誘 0B団員による機能別団員の入団	特になし
11	潟上市消防団	え、「マスクの着用」や「手洗	活動はほとんど実施できていない。令和3・4年度は、県消防学校から依頼により、女性消防操法指導員講習の実技モデル隊として参加。軽可搬ポンプ操法訓練を実施した。	定時巡回活動を一緒に行ったことがある。	女性部で高齢者世帯等を訪問 し、火の取扱いなど注意を呼び 掛けている。	各分団でポスター掲示や勧誘活動は常に行っているが、入団者は増加していない状況である。	_	B:子どもの送迎時間などに配慮し、影響の少ない時間に訓練等を実施している。

	照会事項消防団名	のような工夫をして活動しましたか。	② コロナ禍において、女性部(女性消防団員)の防災教育等が実施出来ない時など、どのような活動をしたか、内容や方法を教えて下さい。	活動している事例があれば、内	自主的に活動した事例があれ		のような取組みで増加しましたか。 (R3.4.1に比べてR4.4.1に増加 している消防団)	⑦子育て世代の団員が消防団活動に参加するために、工夫していることを教えて下さい。 A:団員自身が工夫している事 B:消防団が子育て世代の団員のために工 主(配慮) 1 ている事 連絡調整は仕事、家事、育児のスキマ時間
12	五城目町消防団		に参加。	営、進行等の活動。	活動実績報告や活動方針を女性部の団員が自主的に検討。	て、女性部団員を紹介。また新型コロナ感染症の影響で中止となってしまった消防フェアでは、勧誘・PR活動を行う予定だった。		に対応いただけるように、極力電話ではなくメールでのやり取りをするようにした。また、各行事には積極的に参加していただきたいが、ご家庭の事情等で参加できない方も次の機会に気軽に参加できるようにフランクな雰囲気づくりを心がけている。
13	八郎潟町消防団	人数を制限しての活動を実施。	_	_	特になし。	_	_	特になし。
14	井川町消防団	・感染対策を講じたうえで活動 (消毒の徹底、密集する機会 減) ・町広報誌へ活動内容や防災知 識の啓発内容を掲載	・町広報誌へ活動内容や防災知 識の啓発内容を掲載	・応急手当指導員 ・防災訓練等への参加 (救急救命、ドローンを活用し た訓練参加)	・学校や介護施設等へ救急救命 講習の指導員として、消防署員 と共に参加	・町広報誌への掲載 ・区域内の住民へ訪問し勧誘 (他市町村はどのような活動を 行っているか伺いたいです。)		
15	大潟村消防団	特になし	女性消防団なし	女性消防団なし	特になし	特になし		操法訓練の時間の見直し (夕方から日中へ)
16	秋田市消防団	消防団員の参加人数を制限したり、一般的な感染防止対策を徹底した。	特になし	特になし	・催物での警戒活動(土崎曳山祭り) ・町内会主催行事での防災指導 および救命講習	スポーツイベント(秋田ブラウ ブリッツ試合)での消防団員募 集チラシ配布		A:休日等に限定して参加できるときは積極的に参加している。 B:子育てに影響のない範囲での参加を促している。
17	由利本荘市消防団		市の防災訓練に参加し、避難所訓練や、防災講話を行った。	出初式、操法大会の運営等の行事の他、火災予防運動の際の広報活動を共同して行っております。また、女性部だけではなく、一般団員と同じく班に所属している女性団員もいます。	地域の防火巡回や冬期の消防水利の確保。	地域の文化祭に参加し、公民館 前にブースを設け、消防団の紹 介、勧誘を行いました。1名は 現在班長さんを紹介し、入団を 検討してくれている。		
18	にかほ市消防団	行事の中止や縮小をし、開催に あたっては感染対策を十分にし た。		秋の火災予防運動初日に情報伝 達訓練を実施した実績がある。	当市では団行事に関しては消防 団が主体となり、自主的に活動 している。	なし		A:家族の理解と、活動の日程調整をした。 周りの団員の心遣いで、まずは子育てを 優先させてもらった。 B:子育て世代もそれ以外も長く続けてもら うために、参加できるときに参加してもら う、無理して活動しなくても良いと声がけ をする。(女性部内)
19	大仙市消防団	法の部に限定し、また人数制限 を設けながら実施した。 春、秋の駆けつけ訓練などにつ		特になし	特になし		より増加(消防団音楽隊、OB 団員)したもの。ただし、基本	子育て世代の団員の多くがサラリーマン世帯であり、また学校やスポ少活動などで多忙であるため幽霊団員になりやすい傾向にある。 出初式、訓練大会、月次広報・点検活動等、最低でも年1回は活動するよう促している。
20	仙北市消防団	規模を縮小した形による訓練・ 講習会の実施	コロナ禍に入団した団員を中心 に少数での規律の練習の実施	応急手当の更新に係る更新会	遭難事故防止とクマ防止の啓発 チラシ配布の実施	仙北市成人式にてチラシ配布。 加入状況に大きな変化はなし		分団に一任している

		のような工夫をして活動しまし たか。	② コロナ禍において、女性部(女性消防団員)の防災教育等が実施出来ない時など、どのような活動をしたか、内容や方法を教えて下さい。	活動している事例があれば、内	自主的に活動した事例があれ ば、内容を教えて下さい。		のような取組みで増加しました か。 (R3.4.1に比べてR4.4.1に増加 している消防団)	⑦ 子育て世代の団員が消防団活動に参加する ために、工夫していることを教えて下さ い。 A:団員自身が工夫している事 B:消防団が子育て世代の団員のために工 よ(配慮)している事
21	美郷町消防団	勧誘:感染拡大状況を見極めて 勧誘できるときにまめに勧誘し ていた。 その他の行事についても規模縮 小や人数制限をしたものの中止 ではなく開催の方向で士気が低 下しないようにした		当町は女性消防団員が1名に留まっており、基本的に男性団員と女性消防団員は共に活動している。女性団員は分団の操法訓練にも積極的に参加し手伝いの他、指導を受けたりしている。	特になし	・10月22/23日に行われた美郷町の産業振興・文化向上を図る「美郷フェスタ」にて、常備で 防と連携し「消防・消防でで、 はしご車の搭乗体験や消火体験と同時に遠藤団員にで行った。 はしご車の搭乗団員に消防・ はしご車の搭乗団員に消防・ はしご車の搭乗団員に消防・ はしだが、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が、 が		男性団員の話だが A:分団の慰労会等をするときは、団員だけでなく家族の参加を歓迎している。そうすると子供と一緒に来る団員もいる。
22	横手市消防団	修会や新型コロナウイルス対策 教養研修会を実施しました。 以降、訓練や講習会に参加す る人員を分散し、日程を調整し	コロナ禍において感染防止を 考慮した結果、操法大会等で後 方支援を担当してい状況にあり ました。 また、軽可搬ポンプ操法の訓練実施も中止となりました。 このような状況の中、新修に このような状況の中、新修に このオルス対策教参加しまかか女性消防団員がでは、従不活動 した。また、単立として活動しました。	・操法大会規律訓練への参加 ・世帯巡回の実施 ・機関員教養研修への参加	操法大会が全て中止になった 時、一部の消防団員が操法の自 主訓練を実施していました。			A: ・平成29年に女性消防団員の子供と一緒に世帯巡回を実施しました。 ・操法大会当日、子供を世話する家族が不在でした。シー・大会当日、子供を世話する家族が不在でした。 が見送られる中、事前に大会連営側に連絡し、大会当日発熱や体調へしました。 ・表とも日発熱や体調しました。・表に支着が出して子相談ととれてきないよう参加しています。 ・団活動時に仕事や家庭の都合で参加でいます。 ・団活動時に仕事や家庭の都合で参加しています。 ・西活動時に仕事や家庭の都合で参加でおいます。 ・所属の部は、参すできる団員に協力していただいています。 ・所属の部は、一方に関していたがいています。 ・素庭を優先し、可能な範囲で活動に参加するのが基本と考えています。しかし、
0.0	湯沢市消防団	規模縮小・時間短縮も考慮しな		市主催行事(大会や出初式)、学 校や保育施設での防災教育にお	特になし。	特になし。		員の少ない地域もあり、無理をして参加していただいている団員もいるのが現状です。 団として配慮できていることはない。団員個人が家族の理解を得たうえで活動に参加
	羽後町消防団	がら訓練等を実施した。 ・大人数を避けた班単位での訓練活動を実施 ・資器材の点検強化 ・大規模訓練の代替として分団単位での管轄地域内の危険箇所 巡視を実施	員の教育に支障をきたした事例 はない。)	いて共同して活動している。 現所属の女性団員1名が分団員として男性団員と同様に活動している。入団時期の都合により操法などは未習熟のため、現状後方支援等の活動要員だが、今後適性を活かした活動等を検討していく。	・分団独自の団員向け救急救命 講習 ・除雪ボランティアへの参加お よび参加の呼びかけ	(財政的都合により実施してい ない)		している。 A:地域の会合などで、消防団に関心のある子育て世代への案内を行っている。 B:子育て世代をはじめ、多くの団員が活動に参加しやすいよう、訓練や行事の時期を土日や農閑期を中心に設定している。
25	東成瀬村消防団	全体での訓練等は行わず、部ごとで活動した。		実施内容は違うが、男女団員合 同で駆付訓練を実施している。	特になし	特になし		A:家族の理解を得ること B:子育て世代の団員の状況を理解する